

## ●SAPICA 電子マネーの加盟店拡大に向けた取り組みについて

ICカード「SAPICA」については、ことしの3月18日から電子マネーサービスを開始し、現在、市内3カ所（元気カフェ・宮田屋、大通証明サービスコーナー、円山動物園）で利用可能となっていますが、このたび、同サービス加盟店のさらなる拡大を図るため、加盟店の初期費用の負担を軽減する新たな仕組みを導入しました。

これまでは、加盟店が電子マネー端末を自社負担で購入する必要があったため、この初期費用の負担が、同サービスの導入が進まない一因となっていました。

新たな仕組みでは、代理店が電子マネー端末を加盟店に貸与し、加盟店は電子マネー利用額に応じてシステム利用料を支払うことになるため、加盟店は初期費用の負担なく同サービスを導入することが可能になります。

この仕組みにより、同サービス加盟店が大幅に増え、SAPICAが市民の皆さんにとってより利便性の高いカードとなり普及していくことを期待しています。

### 1 新たな仕組み導入の目的

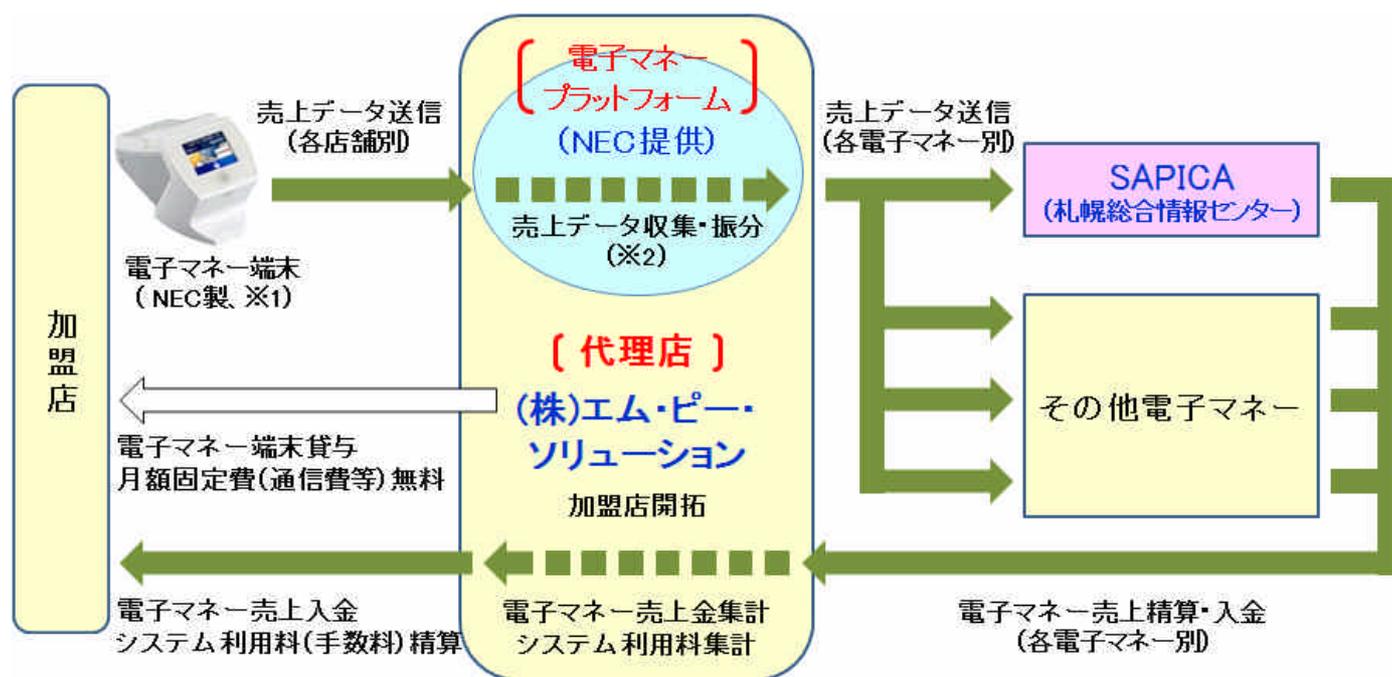
これまでは、SAPICA 電子マネーサービスを導入する際に、加盟店が電子マネー端末を自社負担で購入する必要があったことから、この初期費用の負担がなく同サービスを導入可能とすることで、加盟店のさらなる拡大を図る。

### 2 新たな仕組みの概要

#### (1) 代理店

- ・会社名：株式会社エム・ピー・ソリューション（佐藤 栄治代表取締役社長）
- ・所在地：東京都港区元赤坂1丁目6番6号 安全ビルレジデンス2002号

#### (2) 仕組みの概念図



※1 貸与端末(NEC製)は、SAPICA以外の電子マネーとの共用型端末です。

※2 貸与端末からの売上データの収集及び振分けはNECが提供する電子マネープラットフォームを経由して行います。

(3) 札幌市の費用負担

全て民間企業の資金で構築されており、札幌市からの補助等の資金提供は行わない。

(4) その他

加盟店に貸与される電子マネー端末では、SAPICA のほか、iD・WAON・Edy の 3 種類の電子マネーが使用可能。

### 3 今後の見通し

代理店では、加盟店拡大に向けた取り組みを開始しており、今年度中に数百店規模まで拡大可能と見込んでいる。

問い合わせ先

総務局情報化推進部 IT 推進課 小田原、丹野

電話：211-2184

札幌総合情報センター株式会社 松田、加来野

電話：802-3533